

保健体育科評価計画（全学年共通）

【評価方法】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学習カード、プリント、ノート等の記述内容・単元ごとの知識に関する小テスト ・健康、安全、体力向上等における知識、理解の状況等 ・単元ごとの技能テスト、新体力テスト ・基礎練習、課題練習、ゲーム等の中での技能確認・体育行事での技能確認（球技大会、体育祭等） ・定期考査	・課題練習やゲーム等における思考、判断の状況確認 ・学習カード等の記述内容 ・健康、安全、体力等に関するレポート、作文等の提出 ・学習カード、プリント、ノート等の記述内容・単元ごとの思考・判断・表現に関する小テスト ・定期考査	・授業に対する意欲の状況・準備運動、整理体操、用具準備、片付け等の取り組み状況・自己の課題解決における努力（克服）意識および学習カードの記入 ・公正な判断、仲間への適切な助言、リーダー性等の状況および学習カードの記入

【評価基準】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	○運動の特性と運動の合理的な実践に関する基礎的な事項や生活における運動の意義を理解し、知識を身に付けている。 また、個人生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。 ○自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身に付けている。また、運動の楽しさや喜びを味わうために必要な技能や体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。	○運動の特性に応じて、自己やグループの能力に適した課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫している。また、個人生活における健康・安全について課題の解決を目指して考え判断している。	○自ら進んで運動を実施し、運動の楽しさや喜びを体得しようとする。また、公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康・安全に留意して、意欲的に主体的に取り組もうとする。
B	○運動の特性と運動の合理的な実践に関する基礎的な事項や生活における運動の意義を理解し、知識を身に付けようとしている。また、個人生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けようとしている。 ○自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身に付けようとする。また、運動の楽しさや喜びを味わうために必要な技能や体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けようとする。	○運動の特性に応じて、自己やグループの能力に適した課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫しようとする。また、個人生活における健康・安全について課題の解決を目指して考え判断していこうとする。	○自ら運動を実施し、運動の楽しさや喜びを体得しようとする。また、公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康・安全に留意して、取り組もうとする。
C	○運動の特性と運動の合理的な実践に関する基礎的な事項や生活における運動の意義を理解せず、知識を身に付けていない。また、個人生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解せず、知識を身に付けていない。 ○自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行わない。運動の特性に応じた技能を身に付けていない。また、運動の楽しさや喜びを味わうために必要な技能や体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けていない。	○運動の特性に応じて、自己やグループの能力に適した課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫しない。また、個人生活における健康・安全について課題の解決を目指して考え判断していない。	○自ら進んで運動を実施せず、運動の楽しさや喜びを体得しようとしなない。また、公正、協力、責任などの態度を身に付けず、健康・安全に留意して、取り組もうとしなない。

【評価から評定への総括方法】

評定の目安		達成値
5	十分に満足と判断されるもののうち、特に程度の高いもの	90%以上
4	十分に満足と判断されるもの	80%以上
3	おおむね満足と判断されるもの	50%以上
2	努力を要すると判断されるもの	20%以上
1	一層努力を要すると判断されるもの	20%未満